

私立大学図書館協会西地区部会 2003(平成 15)年度九州地区協議会

九州地区研究会準備委員会議事録

1 日時: 平成 15 年 11 月 21 日(金) 13:30~15:10

2 会場: 筑紫女学園大学 飛翔会館3階会議室

3 出席者: 7 館 10 名

構成種別	大学名	役職名	氏名
福岡北部 [ローテーション校]	西南女学院大学	図書課長 司書	山田 寛 一木 由美子
福岡南部 [ローテーション校] [次年度研究会幹事校]	筑紫女学園大学	館長 課長 課長補佐	小木野 一 浅井 博子 山本 鉄二郎
九州中部[ローテーション校]	崇城大学		安本 孝子
九州中部[ローテーション校]	西九州大学	図書課長	堤 慶征
九州地区理事校	九州共立大学	業務課長	松尾 伸二
内規第 3 条第 3 号による出席 [本年度研究会幹事校]	第一薬科大学	事務職員	田中 昌昭
内規第 3 条第 2 号による出席 [前期理事校]	福岡工業大学	係長	坂本 祥嗣

4 日程: 13:30 開会

- (1) 開会の言葉 九州共立大学 業務課長 松尾伸二氏
- (2) 当番館挨拶 筑紫女学園大学附属図書館 館長 小木野 一
- (3) 議長選出 慣例により九州地区理事校の松尾伸二氏を議長に選出
- (4) 資料確認
- (5) (a) 九州共立大学準備資料(準備委員会式次第等)
(b) 第一薬科大学準備資料(2003 年度九州地区研究会記録)
(c) 筑紫女学園大学準備資料(2004 年度九州地区研究会準備委員会検討用資料)
- (6) 出席者自己紹介
- (7) 協議事項

1) 2003 年度九州地区研究会について

第一薬科大学の田中昌昭氏より配布資料に沿って本年度研究会について報告があった。さらに幹事校

経験の立場から次年度の研究会準備に際しての参考となる助言があった。九州共立大学より、本年度研究会の会計報告を12月開催の第2回定例幹事会で理事校が行うとの報告がなされた。

2) 2004年度九州地区研究会について

筑紫女学園大学の浅井課長より次年度研究会準備検討用配布資料に沿って説明の後議長の司会進行により討議がなされ、以下の事項が合意された。

- ① 日時は、9月10日(金)を第一候補とし、西地区研究会の日程によっては9月17日(金)を第2候補として調整することとなった。タイムスケジュールとしては日帰りが可能なように、本年度並の開始時刻と終了時刻を設定することとなった。
- ② 会場は交通の便および、夏休み中の幹事校の学内事情(スクールバス・食堂の休業)から学内施設の使用を断念し、福岡市内のホテルを使用することとなった。(ガーデンパレスを第一候補とする)
- ③ 研究会の形式は外部会場を使用予定のため、分科会形式は経費的に無理と断念し、本年度同様、一会場のみでの借り上げで行うこととなった。(講演、研究発表、パネル・ディスカッション等の構成にする。)理事校より、参加費の設定については研究会会費(近年は1名につき1000円)と懇親会費(近年は1名につき5000円程度)の値上げが可能かどうかを第2回定例幹事会で尋ねてみるとの発言があった。
- ④ 研究会の具体的な内容については、この会議で決定できなかった為、各館に持ち帰って検討した後、幹事館が調整することとなった。理事館よりテーマの方向性はこの場で決めておいてはどうかと提案がなされ、本年度のメイン・テーマ「利用者サービスの向上に向けて」を踏襲し絞り込んでいくという方向性が確認され、次年度のテーマを「利用者サービスの向上に向けて(仮称)」とすることが合意された。
- ⑤ 2003年度研究会において提出された承合事項「各館における電子ジャーナル利用状況の調査」については、例年通りの承合事項としての取扱をすることになった。

15:10 以上を以って討議は終了し、閉会した。

以上